



安全・安心をお届けいたします

グリーンプロジェクト情報 第7号

発行：庄内みどり農業協同組合
協力：酒田農業技術普及課

有効茎数決定期です！！ 作溝・中干しで穂を作る“生長”に切り替えましょう！

6月11日現在の作柄診断圃の生育は、草丈はやや長く、茎数は平年並、葉色は平年並となっています。(表1参照)

今年も、移植時期や圃場により生育差が見られます。また土壌残存アンモニア態窒素は、やや多くなっているため、安易な追肥は控え、すでに**作溝・中干しの時期に達した圃場では直ちに作業を実施し、適切な生育調節で適期に適量の穂肥ができる稲姿にしましょう。**収量・品質・食味の3拍子揃った米づくりには、しっかり穂肥ができることが重要です。

表1. 現在の生育状況 (6月11日現在の作柄診断圃データ) ()内は平年対比
つくばSD2号については、JA作況圃データ ()内は指標対比

品 種	草 丈	茎 数	葉 齢	葉色 (SPAD)
は え ぬ き	30.8 cm (105)	376 本/m ² (107)	7.0 (+0.2)	41.9 (+2.0)
ひ と め ぼ れ	31.3 cm (104)	283 本/m ² (96)	7.1 (+0.4)	37.7 (-2.0)
つ や 姫	33.6 cm (111)	235 本/m ² (95)	6.6 (+0.2)	38.2 (-0.8)
つくばSD2号	31.3 cm (100)	224 本/m ² (89)	6.8 (+0.4)	34.7 (-)

表2. 土壌アンモニア態窒素残存調査結果 (6月11日現在作柄診断圃データ)
(単位：mg/100g 乾土)

品 種	平成30年	平年値	平年差
は え ぬ き	7.3	7.2	+0.1
ひ と め ぼ れ	6.6	4.7	+1.9
つ や 姫	7.9	4.2	+3.7

6月20日時点の各品種別指標値

は え ぬ き…草丈**33.0cm** 茎数**440本/m²** 葉数**8.3** 葉色**40.0**
つ や 姫…草丈**35.0cm** 茎数**370本/m²** 葉数**8.3** 葉色**39.0**
つくばSD2号…草丈**37.9cm** 茎数**400本/m²** 葉数**8.2** 葉色**46.1**
※指標値を目安に作業を進めましょう。

技、其の一 作溝・中干しは遅れずに！

作溝・中干しは、土壌中のアンモニア態窒素を減少させ、無効分げつや節間伸長の抑制と、根の健全化を促し、登熟及び品質向上につながります。また、収穫期までの効率的な水管理を行なう上でも重要な作業です。

目標茎数の80%を確保した圃場では、落水して作溝・中干しを行いましょ。作溝・中干し開始時期の目安は8葉期の有効分げつ決定期(6月20日頃)です。

本年は生育差の見られる圃場もありますが茎数・葉齢を確認して遅くても6月25日頃には開始しましょ。

中干し終了後は、走り水等で徐々に根を慣らしながら間断灌水に移行しましょ。
但し、気温18℃以下の低温時や強風時には直ちに深水にし、稲体を保護しましょ。



◎品種別、土壌別、作溝・中干しの開始目安(有効茎数の8割)

品 種	1株当り茎数 (70株/坪の場合)	作溝の間隔		中干しの程度
		壤土	埴土	
は え ぬ き	21本	4~5m	2~3m	小ひびの入る程度 (白乾亀裂はさせない)
ひ と め ぼ れ	19本			
つ や 姫	18本			
つくばSD2号	22本(60株/坪) 19本(70株/坪)			

技、其の二 こまめな 圃場管理で病害虫を防除！

◎イナゴ

温暖な気候が続いたため幼虫の発生が早まっています。薬剤の使用は各地域の防除計画に基づき対応して下さい。

◎斑点米カメムシ類

カメムシの発生量はやや多いと予想されています。生息密度の低減を図るため、畦畔・灌排水路・農道法面など、こまめな草刈りを徹底しましょ。

◎葉いもち

圃場に放置している補植苗は、直ちに処分しましょ。薬剤散布を計画している圃場では、オリゼメート1キロ粒剤を**6月20日まで遅れずに散布しましょ。**特に山間部や風のよどむ場所、乾田V溝直播栽培での肥料重複箇所等、生育量の多いところでは散布が遅れないように注意して下さい。

◎紋枯病

例年、多発する圃場では、リンバー粒剤等の散布も検討しましょ。

※特別栽培米生産者の皆様へ

特別栽培米生産圃場では、計画された薬剤以外は使用できませんので、圃場をよく見回り、病害虫の発生が確認されたら、必ず各営農課へご相談下さい。

●残留農薬等のポジティブリスト制度が施行されております。

防除を実施する場合、周辺作物に飛散しないよう、風速・風向に注意しましょ。

無人ヘリ防除が始まります、各種圃場旗を早急に設置しましょ。

大豆栽培のポイントは中耕培土

今年、播種後の好天により出芽揃いは比較的良好です。今後梅雨の影響で雨の日が多くなると、排水不良田では湿害により生育が停滞し、雑草が発生して品質や収量に大きく影響を及ぼします。中耕培土は有効な除草方法であると同時に、有効な湿害対策でもあります。晴れ間を見て遅れずに作業を実施しましょう。

また、ネキリムシの被害が懸念されますので圃場を見回り、被害が見られる場合は「ネキリエースK」を3kg/10a(使用時期:大豆本葉2葉期迄)で防除しましょう。

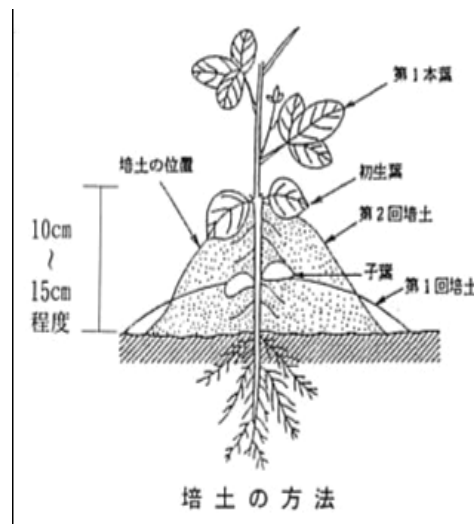
1. 本葉3葉期頃の中耕培土(1回目) 6月18頃~25頃(適期播種の場合)

- ①中耕は、早め早めの実施が効果的です。
- ②除草剤の効果が切れて、雑草の発生が目立ってきたら、遅れずに実施しましょう。

2. 本葉6~7葉期頃の中耕培土(2回目) 7月5頃~20頃

- ①尿素を現物10a当り10kg(N成分4.6kg)を施肥しましょう。
注)基肥に「庄内みどり大豆一発号」を施肥した場合は、①の追肥は不要です。
- ②追肥後、初生葉が隠れる位置まで、しっかり培土しましょう。
- ③ヒエ等のイネ科雑草の発生が見られたら、ワンサイドP乳剤(ズメカバヒラを除く)又はポルトフロアブルを雑草茎葉散布しましょう。また、広葉雑草の発生が見られたら遅れずに大豆バサグラン液剤を雑草茎葉散布しましょう。

(除草剤を散布する際は、隣接する稲への飛散に注意しましょう!)



《園芸情報》

薄皮ミニトマト「ピンキー」の管理について



平成30年度も4月よりミニトマトの栽培が始まりました。今年も下記のポイントに注意して栽培を行いましょう。目標数量は夏秋栽培で10aあたり6tです。

1. ホルモン処理

着果促進のため第一花房が開花したら、トマトーンを花房に散布し着果させます。この時の濃度は気温が20℃以下なら50~100倍、20℃以上なら100~150倍で散布します。生長点にかかるとホルモン障害になる可能性があるため、かからないように注意してください。(使用回数は1花に1回です)

2. 灌水・換気

急激に多量の灌水を行うと裂果の原因となるため、灌水は基本的に少量多回数を行うことをこころがけましょう。

病害発生防止のため、梅雨時期は天候が雨でも1日1回は多湿回避の為に**ハウス内**の換気を行って下さい。

3. 追肥

追肥開始の目安としては、第3花房が開花したら、窒素成分で10a当たり1~2kgを追肥します。(トミー液肥グリーンなど)

着果数が増えるたびに、草勢は低下してくるので、生長点、茎の太さ、開花花房の位置、葉色をよく観察し、**生長点付近の茎**が細くなる前に追肥を行います。

4. 高温対策

ハウスの開口部はできるだけ開放し、気温を下げましょう。

遮光資材を使用する場合は、遮光率の低いもの(30~40%)を使用しましょう。

※ダイオシート等の遮光率が高いものでは光合成が十分に行われなくなるため、使用を避けましょう。

5. 防除

害虫では、気温の上昇に伴ってアザミウマ類の被害が発生してきます。ハウスサイドや入口に防虫ネットを張っていても被害が発生する場合があります。**花や果実**などで発生が見られたらモスピラン水溶剤、またはディアナSCなどで防除を行いましょう。

病害では、梅雨期に入ると灰色かび病等が発生しやすくなるのでベルコート水和剤、またはカンタスドライフロアブル等で予防または発病初期に防除を行いましょう。

農薬は各園芸センターより防除暦が配布されているので、そちらを参照の上ご使用ください。またハウス内の排水不良が懸念される場合はハウス周辺に明渠を掘る等の対策を行い、雨天時のハウス内**浸水**が起きない様にして下さい。

※ **農薬登録上、「トマト」と「ミニトマト」は別になりますので、必ず「ミニトマト」の登録農薬を使用して下さい。**

※ **農薬を使用する場合は必ず容器のラベルを確認してから使用して下さい。**

※ **分からない場合は自分で判断せず、各園芸センターへお問い合わせ下さい。**

★次号の発行は7月5日(予定)です!

無人ヘリコプターによる 一斉防除が始まります

今年も無人ヘリコプターによる一斉防除が、中平田地区の7月上旬頃を皮切りに始まります。

地域ごとに詳しい防除日程等をお知らせ致しますが、ご迷惑をおかけしないよう万全の対策を講じてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

尚、お子様のいるご家庭におかれましては、無人ヘリコプターには絶対近づかないようお願いいただければ幸いです。

JA 庄内みどり無人ヘリ防除連絡協議会



つや姫・雪若丸情報コーナー



田7キに対応した管理で分けつの発生を促進させましょう。

○つや姫の目標穂数は、440本/m²、坪70株植えて1株20~21本です。雪若丸の目標穂数は、580本/m²、坪70株植えて1株26~27本です。

○つや姫、雪若丸の茎数は土壤還元程度で「ばらつき」が見られます。各圃場の株あたり茎数を確認し、つや姫では70株植えて18本/株、雪若丸では70株植えて22本/株に達したら速やかに中干しに入ります。